

池田泉州ホールディングス 決算レポート

業績 High Light 第5次中期経営計画の進捗

2021年度の当期純利益は**114億円** (前年同期比+63億円)

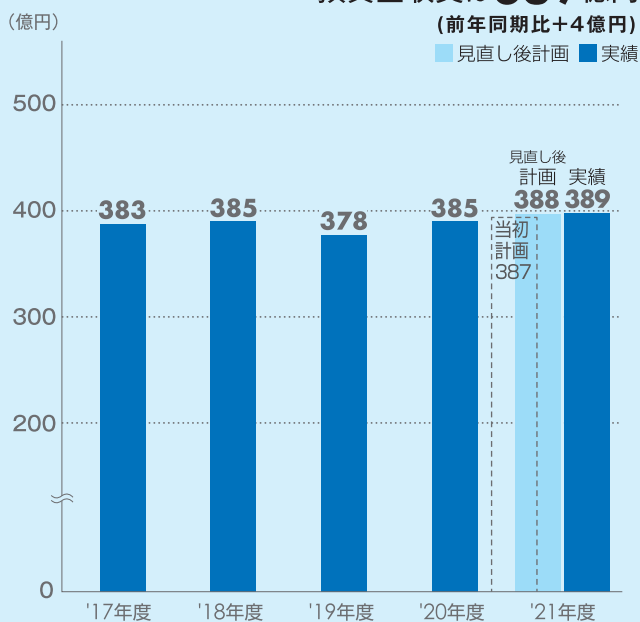


詳細情報は
コチラ

預貸金収支 預金と貸出金の利ざやから得られる

預貸金収支は**389億円**

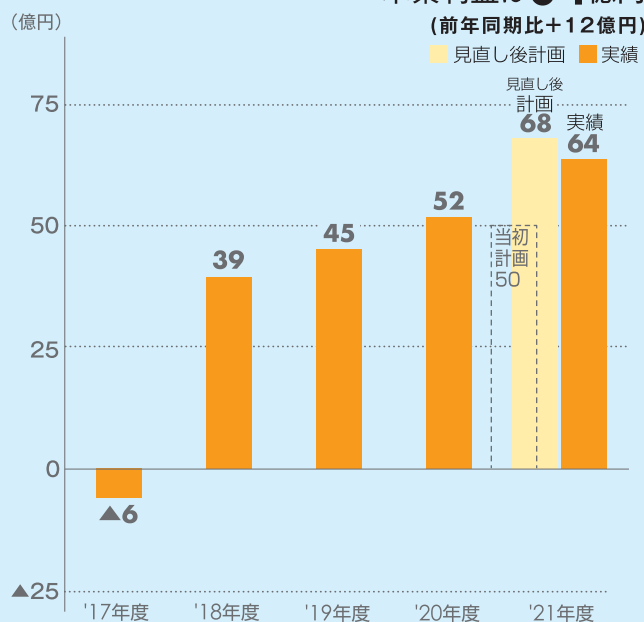
(前年同期比+4億円)



本業利益*の状況 お客さまとの取引から得られる

本業利益は**64億円**

(前年同期比+12億円)



・新型コロナウイルスや原材料価格上昇等の影響を受けている地元取引先の資金繰り支援に注力し、中小企業向け貸出の増加ペースは鈍化しているものの、事業性貸出のボリュームが前年同期比増加したこと等もあり、預貸金収支は前年同期比+4億円の389億円となりました。

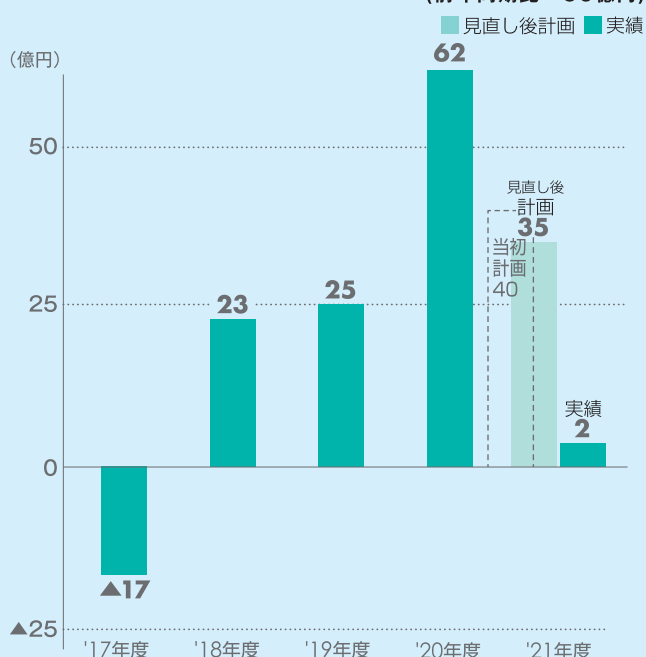
・預貸金収支の増加および、融資関連手数料等により非金利収益が増加したこと等もあり、計画比では若干のマイナスになったものの、21年度の本業利益は前年同期比+12億円の64億円となりました。

※ 貸出残高×預貸金利回り差+役員取引等利益-営業経費

与信費用

与信費用は**2億円**

(前年同期比▲60億円)

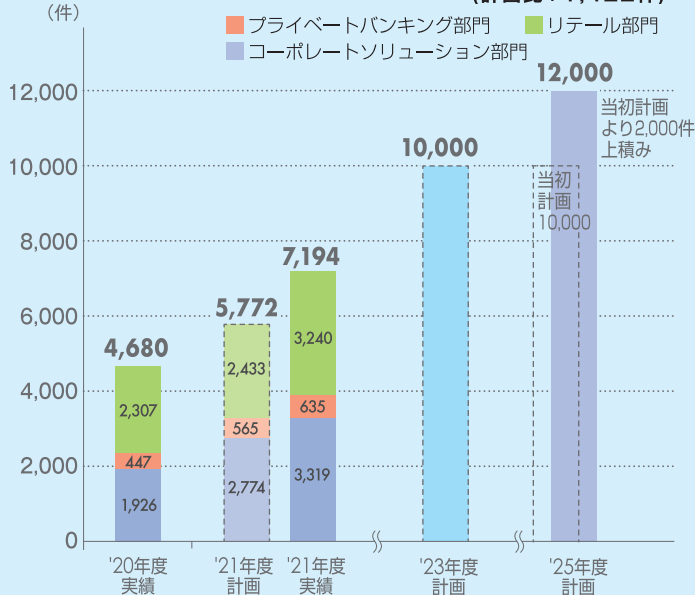


ソリューション件数

ソリューション件数は

7,194件

(計画比+1,422件)



・20年度の与信費用は、新型コロナウイルスの影響に鑑みて予防的引当を実施したことから、62億円。

・21年度も新型コロナウイルスの影響に鑑み、通期では35億円を計画しておりましたが、与信費用は前年同期比▲60億円の2億円となりました。

・各部門で着実に件数を積み上げ、21年度実績は計画比+1,422件の7,194件となりました。

・21年度の結果を踏まえ、23年度は当初25年度での達成を予定していた10,000件に前倒し、25年度には12,000件の獲得を目指します。